

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	ユニットミーティングを重ねてユニット方針を決定する事が出来たが、日々のケアで抱える問題は多岐にわたっている。ADLの低下した方・自立度の高い方それぞれを尊重しつつ共同生活の支援をおこなう事が課題である。	ユニット方針を柱に、より充実した日常生活へ向けて支援を行う。	引き続きユニットミーティングを重ねて、ご入居者が役割を持ち生きがいを感じながら日々の生活を過ごせるよう支援をしていく。	12ヶ月
2	34	緊急対応マニュアルは揃ったが、夜間の人員体制やエレベーターを使用しないでの避難訓練ができていない。厳しい状況を想定し訓練を行う必要がある。	職員が少ない中での状況を想定し訓練を行う。	夜間の職員2人体制時と、停電によりエレベーターが使用できない時を想定し訓練を行う。	12ヶ月
3	13	社内研修には積極的に参加しているが、グループホームでの実践にすぐに結びつく内容が少ない状況である。職員が自分の成長や仕事に対してやりがいを感じられるような外部研修への参加をしてもらいたい。	各職員の外部研修への参加機会を設け、レベル・コミュニケーション・モチベーションのアップに繋げる。	全職員が、日々のケアやコミュニケーション力・技術の向上、モチベーションアップに繋がる研修に参加できる機会を設定する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。